



加藤 東一<<臥龍梅>>

モノトーンの世界

令和3年10月27日(水) ~ 令和4年1月10日(月祝)

日本画家 川瀬 磨士 展

— 山川草木 —



川瀬 磨士<<大和路早春>>

岐阜市歴史博物館分館

加藤栄三・東一記念美術館

〒500-8003 岐阜市大宮町1-46(岐阜公園内)
TEL/FAX(058)264-6410

ご来館のみなさまへ

●ご来場の際はマスクの着用、検温、手消毒、ご連絡先の記入にご協力ください。マスクの着用がない方、発熱、咳、くしゃみなどの症状がある方は入館をご遠慮ください。
●会場の混雑状況によっては、入場を制限させていただく場合があります。

開館時間●午前9時～午後5時(午後4時30までに入館ください)

休館日●月曜日(11月1日、22日は開館)、11月4日(木)、11月24日(木)、年末年始12月28日(火)～1月2日(日)

観覧料●高校生以上310円(団体250円) 小中学生150円(団体90円)

※()内は20人以上の団体料金。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、難病に関する医療受給者証の交付を受けている方、及びその介護者1人、岐阜市内在住の70歳以上の方は、証明書などを提示すると無料。岐阜市内の中学生以下の方は無料。

※家庭の日(11/21、12/19)に入館する中学生以下と、その家族の方は無料。



日本画家 川瀬 磨士 展 — 山川草木 —

このたび、日本美術院で活躍した日本画家、川瀬磨士(かわせ まろし)の回顧展を開催します。川瀬磨士は、1941(昭和16)年愛知県海部郡蟹江町に生まれました。中学2年の時、実父が亡くなったことで高校進学をあきらめ、日本陶器(現:ノリタケカンパニーリミテッド)に入社し、画工養成のために社内設立された技芸科で4年間、絵の勉強に励みます。

院展への出品を始めた頃、日本画の勉強のため往来していた東京芸術大学日本画研究室の紹介で、敬愛する日本美術院同人で日本画研究会「旅人会」を主宰する今野忠一に師事します。

1968(昭和43)年再興第53回院展で初入選し、以後、入選入賞を重ね、1989(平成元)年第8回日本美術院奨学金(前田青邨賞)を受賞し、1991(平成3)年再興第76回院展出品作「草原」で日本美術院賞大観賞を受賞します。

2000(平成12)年日本美術院同人に推挙されてからは、日本画研究会「旅人会」、「昇龍會」、愛知県立芸術大学日本画科で指導者として教鞭をとりながら制作活動を続けてきました。

題材が発する美しさと風格を心で感じ、表面的な美のうひとつ奥を描き出すことを求め続けた日本画家、川瀬磨士の生き方、考え方を追想してください。

本展では院展出品作を中心に20点ほどの作品を紹介します。



《冬》1986(昭和61)年 個人蔵



《鴉の森》1998(平成10)年 個人蔵



《韻》2013(平成25)年 個人蔵



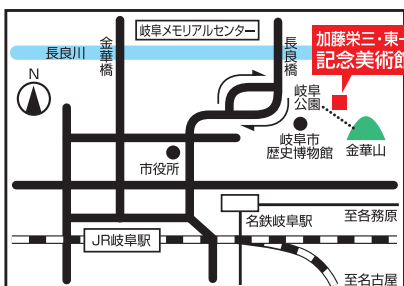
《北の海》2003(平成15)年 個人蔵



《大和路》2011(平成23)年 個人蔵



《去来》1995(平成7)年 個人蔵



交通案内

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅前から、岐阜バスにて長良橋方面行きバス停「岐阜公園・歴史博物館前」下車(所要時間約15分)・徒歩約5分(岐阜公園内・ロープウェー駅横)

駐車場

岐阜公園北側の堤外駐車場(有料)をご利用ください。なるべく公共交通機関をご利用ください。

岐阜市歴史博物館分館

加藤栄三・東一記念美術館

貴方も友の会会員になってみませんか!

**岐阜市歴史博物館
加藤栄三・東一記念美術館
友の会 会員募集**

—文化の時代 心に潤いと豊かさを—

特典

- ・会報の配布、各種催しもの案内が受けられます。
- ・展覧会などの催しものが無料で何回でも観覧できます。
- ・会員の引率する観覧者は団体割引料金になります。